

## 羞恥の体罰、上半身裸でシャトルランをさせられる女子たち

中学2年生の時の話。私たちのクラスは体育の授業が大嫌いだった。特に女子たちは、毎回のように「生理だから」と言い訳を並べてサボっていた。先生は最初は優しい人で、「無理しないで休んでおきなさい」と甘やかしてくれていたけど、それがエスカレートして、最近では半分以上の女子がベンチに座ってスマホをいじってる状態。男子たちは文句を言わず、むしろ「女子がいない方が楽だぜ」って笑ってたけど、内心は不満だったみたい。

徐々にクラス全体の雰囲気も、なんだかだらけてきて、男子の何人かは

「女子ばかりズルい」ってぼやいてた。先生も最近はいライラしてるのがわかったけど、誰も本気で止めなかった。

生理の言い訳は私もたまに使ってたけど、最近はみんながやりすぎて、ちょっと罪悪感があった。美咲や彩花、玲奈、遥たちも、「今日も生理で一」って笑いながら先生に報告。男子の悠斗や健太たちは、チラチラこっちを見てニヤニヤしてるけど、誰も本気で咎めない。先生もため息をつくだけで、授業を進めてた。グラウンドはいつも暑くて、汗が滴る中、男子だけが一生懸命走ってる姿を見てるのは、なんだか申し訳ない気持ちもあった。

でも、あの日が先生の限界だった。  
シャトルランのテスト日。グラウンドに  
全員集合して、先生がストップウォッ  
チを手に「今日は全員参加だ。言い  
訳は聞かないぞ！」って言った瞬間、  
女子の半数が「先生、生理なんです  
...」って一斉に声を上げた。先生の  
顔が一瞬で真っ赤に。「おいおい、毎  
回毎回生理か？ クラス全員が同じタ  
イミングで毎週のように来るなんて、  
あり得ないだろ！」って怒鳴った。み  
んなびっくりして黙ったけど、美咲が  
「本当ですよ、女の子のことわかんない  
んですか？」って生意気に返事し  
たら、先生の堪忍袋の緒が切れた。  
先生は顔を歪めて、「毎週毎週同じ  
言い訳ばかり！ お前ら、授業をな  
んだと思ってるんだ？ さすがに授業

をバカにしすぎだろ！」って声を荒げた。グラウンドの空気がピリピリして、男子たちは息を潜めて見守ってる。女子たちは「先生、そんな…」って不安げに顔を見合わせた。

「今までの罪を償ってもらう。女子は全員、上を脱げ。全部だ。上半身裸でシャトルランをしろ。男子はいつも通りでいい。さあ、脱げ！」って、先生が鬼のような顔で命令した。グラウンドが一瞬、静まり返った。女子たちは「え、先生本気！？」「冗談ですよね！？」「絶対嫌です！」って悲鳴を上げた。私も「先生、そんなのセクハラですよ！ 訴えます！」って抗議したけど、先生は「サボってるお前らが悪い。脱がないなら内心は最低評価だ。やるなら今すぐ！」って譲らない。

先生の目は本気で、いつも優しい人がこんなに怒るなんて、みんな動揺した。美咲が「先生、許して…」って震える声で言うけど、先生は「時間がないぞ！」って腕時計をチラッと見て、急かす。

男子たちは最初、ポカンとしてたけど、すぐに大興奮。「マジかよ！」「おっぱい見放題じゃん！」「先生、神！」って小声で囁き合ってる。悠斗がニヤニヤしながら「女子、がんばれよー！」ってからかうと、健太が「やばいこんなことがあるなんて！」って拳を握ってる。翔太は「やべえ、勃起しちゃうかも…」って周りに聞こえるように呟いて、男子の輪がざわついた。女子たちは「男子、黙ってよ！」って

叫ぶけど、男子たちはもう目を輝かせて、期待の視線を送ってくる。

女子たちは顔を真っ赤にして、互いに目を合わせてた。「どうしよう...」「脱ぐしかないの?」「おっぱい見られるなんて死ぬ...」って玲奈が泣きそうな声で言う。遥が「先生、せめてブラだけでも...」って訴えたけど、先生は「全部脱げ！ブラも！」って一喝。みんな震える手でTシャツの裾を掴んだ。まず、美咲が震える手でTシャツを脱いだ。ブラジャーが露わになって、男子から「おお！」ってどよめきが上がる。美咲は「やだ、見ないで...」って腕で胸を隠そうとするけど、先生が「隠すな！」って言う。彩花が「嫌だ、本当に嫌だ...」って呟きながらブラウスを脱ぎ、ブラジャーのホックを

外すと、小さなおっぱいがぶるんと飛び出た。